

ひがしそのぎ[®]

HIGASHISONOGI

平成23年

8 AUGUST
NO.527



東町コッコデショ

受け継がれる“祇園祭”。
伝統を守り、次の世代へ継承します。

東彼杵町歴史民俗資料館 ホームページ開設！！

東彼杵町歴史民俗資料館のホームページが開設されました。

<http://rekishi-higashisonogi.com/>

現在開催されているイベント情報をはじめ、資料館内に展示している収蔵品から伝統芸能まで写真・コメント付きで紹介しています。

また、資料館ブログも随時更新中で東彼杵町内で行われているイベントなどをご覧になることができます。



▲ ひなまつり展

資料館ではイベント・ギャラリーコーナーにおいて、町民参加型の作品展、展示会を開催しています。

☆現在開催中のイベント☆
押し花展・ひょうたん展
～8月28日まで



▲ 端午の節句展

7月に行われた「祇園祭」に先がけ、資料館では「祇園祭」道具展を開催しました。

祇園祭は、300年の長い歴史をもつ伝統行事！！。祇園祭に関する町内の様々な伝統行事を紹介することで、改めて伝統芸能や文化にふれ、その素晴らしさを理解し継承してもらうことを目的に開催しました。



▲ 「祇園祭」道具展！！
(平成23年6月4日～7月22日)



水神様を祭る 千綿祇園祭

水神様をお祭りする千綿祇園祭が、7月17日（日）に行われました。
千綿祇園祭は、約200年前に拝殿が建立されたとされる千綿水神宮の例祭として、毎年この時期に開催されています。



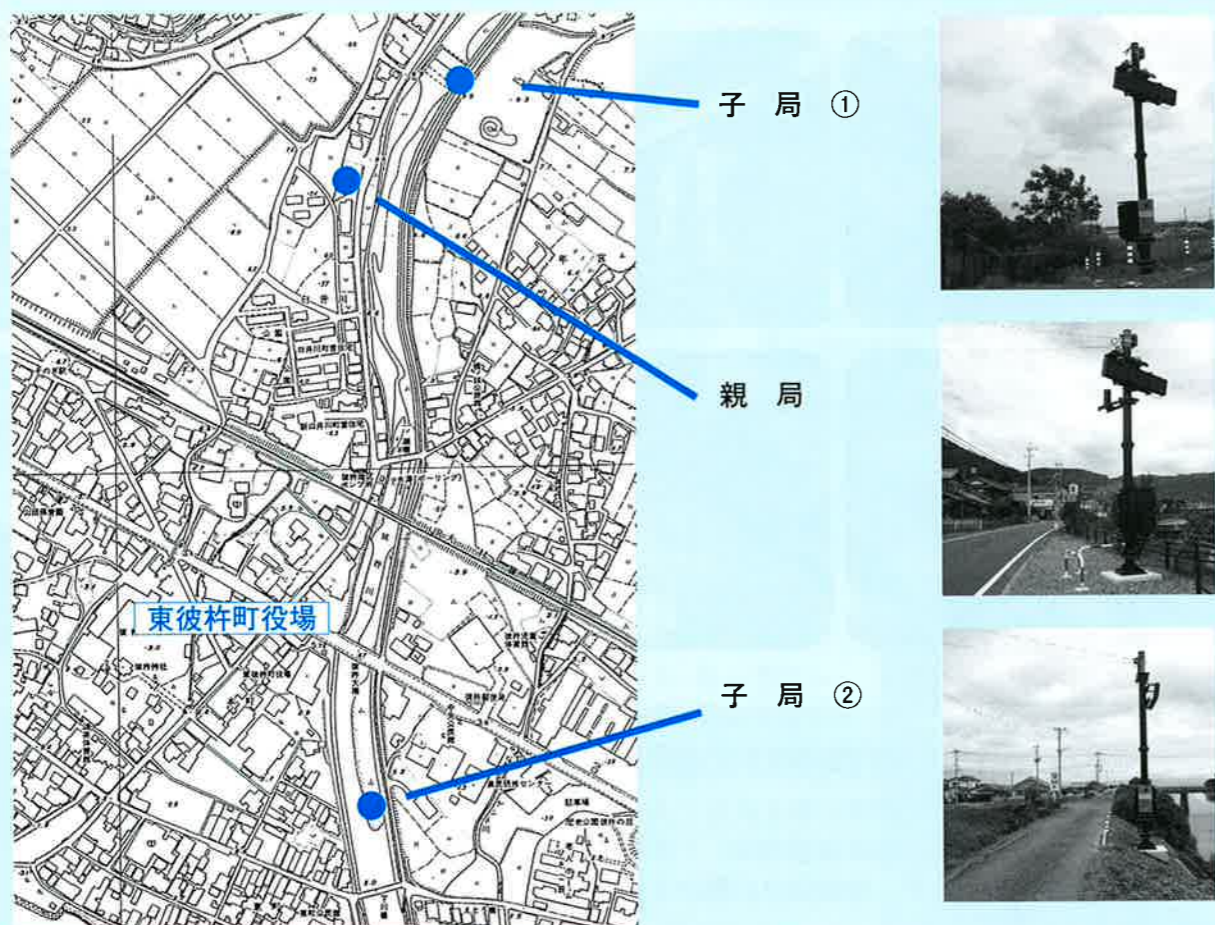
疫病除けの願い 彼杵祇園祭

晴天に恵まれた7月24日（日）、伝統の彼杵祇園祭が行われました。
彼杵祇園祭は、7月が農作物の病害虫被害や伝染病が流行する季節で、疫病除けの願いを込めて毎年この時期に開催されています。



彼杵川 河川警報周知システム

長崎県では、彼杵川や江の串川などに水難事故防止のための警報周知システムを設置しました。河川の急な増水に伴う危険を知らせるもので、電光表示や警告灯、音声でもお知らせします。彼杵川には、下川橋手前のほか3基の警報周知システムが設置されました。



子局①



親局



子局②

☆どのように表示・周知されるの??

・表示板 (発令中は、継続して表示)

「大雨・洪水注意報発令中」

「大雨・洪水警報発令中」

「キケン!川からあがりましょう」

・警告灯

警報発令と同時に、1分間点灯回転

・報知器

警報発令と同時に、9秒間動作

警告音「キケンです。川から出てください。」

※警告灯、報知器は19時～翌朝8時までの間は動作しません。(夜間切状態)

☆どういった時に動作されるの??

①気象台からの気象情報発令

「大雨注意報・警報」、「洪水注意報・警報」が発令された時

※佐世保・東彼地区の東彼杵町に発令の場合

②観測装置 (雨量計※現地設置) が基準に達した時

・10分間雨量・・・5mm以上

・60分間雨量・・・20mm以上

表示例



9月10日は下水道の日

下水道の役割・効果

○下水道を整備することで、大村湾や河川が美しくなります。

～汚水を収集・運搬・処理して放流するので水質保全に大きな役割を果たします。～

○水洗トイレが使えるようになります。

～衛生的で快適な水洗トイレが使えるようになります。～

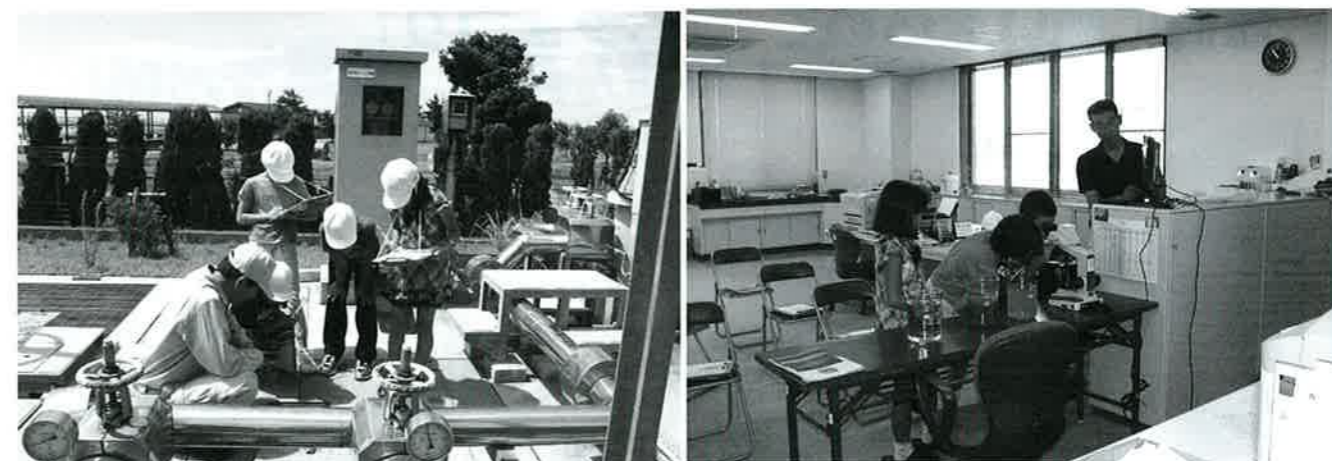
東彼杵町の下水道整備は・・・

○東彼杵町の公共下水道処理人口普及率 (公共下水道) は、平成22年度末で約29.9%

○集落排水・浄化槽を含めた汚水処理人口普及率は、平成22年度末で約60.4%

○平成23年度の下水道工事は、樋口・東町地区を中心に予定しています。

交通規制や工事車両騒音など、ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



音琴小学校 4年生 東そのぎクリーンセンター見学の様子

◎子どもたちの素朴な疑問??

質 問 きれいにするにはどのくらいかかりますか?

答 え 2日半～3日かかります。

質 問 どのようなよごれがありますか?

答 え 台所で料理した残りの汁物、食器の汚れ、お風呂の水、トイレなどが全部混ざって流れてきます。

質 問 困ったものが流れてきませんか?

答 え タオル、ハンカチ、下着などがあります。

最後に・・・

水に溶けにくいもの (野菜くず・ビニール類・布類・硬い紙など)・天ぷら油等・生理用品などは絶対に流してはいけません!!





街のあちこち

社会を明るくする運動～東彼杵大会～

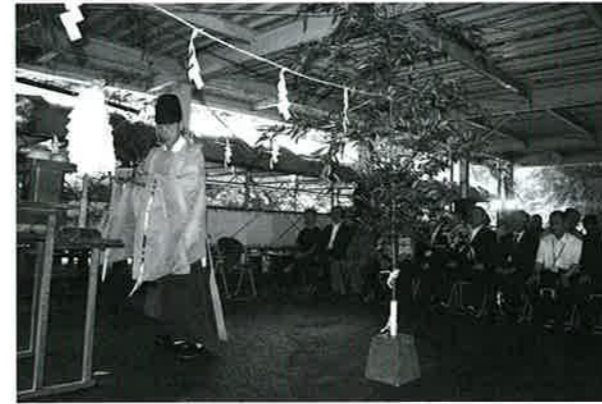
「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」と題し、中学生弁論大会が7月2日に開催されました。

日ごろの体験を通じて感じていることを約5分間にまとめて訴えました。

弁論審査の結果、大小瀬修平さん（彼杵中1年）「生きるということ」・山口凌弥さん（千綿中2年）「兄から学んだこと」が町の代表者として選ばれ大村・東彼杵地区大会に出場することになりました。



龍頭泉『山開き』



観光スポット「龍頭泉」。7月1日、町観光協会関係者や町議会議員ら約40人が出席し、シーズン中の安全祈願を行いました。龍頭泉は毎年シーズン中、夏の清涼を求める行楽客で賑わいをみせています。

渡邊町長は「かつての大村藩の村の数から由来し、千綿溪48潭と称して由緒ある名所。広域農道の開設により交通アクセスもよくなり自然に親しみやすい所として情報発信していきたい」とのあいさつがありました。

短冊に願いを込めて『七夕まつり』



歴史公園「彼杵の荘」で7月9日「七夕まつり」が開催され、たくさんの家族連れなどで賑わいました。

色とりどりの七夕飾りに囲まれた特設ステージでは、コーラスグループの合唱やバンド演奏、フォークの引き語りなどが披露されました。

七夕飾りは、保育園や小中学校・自治会などから工夫を凝らした作品が集まりました。

たくさんの願い事の中には、東日本大震災からの復興を願う短冊が多く見られました。

『防災学習会』開催（彼杵・千綿婦人会）

彼杵婦人会・千綿婦人会合同による防災学習会が7月23日、町総合会館で行われました。

「災害時のLPガスの供給を考える」と題した講義では、LPガスは、災害時でも1戸単位で迅速に調査・点検ができることにより、供給の途絶が少なく、復旧までの時間が短いなどの説明がありました。

防災学習会を通して、災害時や緊急時において、どのような役割のもと、どう対応するべきかを学びました。



白熱した戦い!!

剣道を通じて心身の鍛錬と各クラブの親睦を深めようと、町少年剣道錬成大会が7月3日に行われました。

練習の成果を発揮し、堂々たる姿の剣士たちに大勢の観客から拍手があがっていました。



団体戦	優勝	準優勝
小学生低学年	千綿龍頭館 A	千綿龍頭館 B
小学生高学年	千綿龍頭館 A	千綿龍頭館 B
中学生	千綿龍頭館 A	千綿龍頭館 C

個人戦	優勝	準優勝
小学生低学年	やまぐち みつこ 山口 光子	うじふく しょうた 氏福 勝太
小学生高学年	おとつじ ほまれ 音辻 帆摩礼	ふじた なおや 藤田 直也
中学生	いけとみ しょうた 池富 将太	ともの ひろ 朝野 紘

『消防団員普通救命講習会』



緊急時・災害時での心肺停止者救出等を目的とした普通救命講習会が7月24日、町総合会館で行われました。

講習会では、佐世保市消防局東消防署署員の指導のもと、心臓マッサージやAED（自動体外式除細動機）の使い方などを学びました。

AEDは、電源を入れると同時に、音声で操作方法を案内します。緊急時にも、あわてずに落ち着いて行動することが大切です。

機会があれば、みなさんも受講しましょう。